

会 議 録

令和4年7月15日作成

審議会等名	令和4年度 第1回 社会教育委員会議及び公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	令和4年7月7日（木） 午後1時30分から2時30分まで		
開催場所	三条市中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 小林 斉子委員（議長） 佐藤 隆司委員（副議長） （7人） 倉品 章委員 池田 和也委員 糸山 愛香委員 宮島 健委員 若月 章委員 （欠席委員：阿部桂介委員、嘉藤淑郎委員、水科美和子委員、青山珠江委員、石本史子委員、関谷春花委員、中川祐稀委員）		
	職員 上原市民部長 （6人） 恋塚生涯学習課長兼中央公民館長兼栄公民館長兼下田公民館長 永井生涯学習課課長補佐兼嵐南公民館長兼三条東公民館長 岡田生涯学習推進係長兼中央公民館主査 竹田主任 中野一般任用主事		
議 題	(1) 令和4年度社会教育団体等補助金について		
	(2) 第22回新潟県社会教育研究大会三条大会について ア 大会概要案について イ 社会教育委員の役割分担案について		
	(3) その他		
会議内容	別紙のとおり		
岡田係長	みなさま大変お疲れ様です。お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。 本日、委員14名のところ、7委員が都合により欠席との連絡をいただいております。よって、委員の半数以上がお揃いですので、これより令和4年度第1回社会教育委員会議及び公民館運営審議会を開会したいと思います。		
上原部長	まず始めに、三条市市民部長が御挨拶を申し上げます。  <上原部長挨拶>		

小林議長	<p>それでは、議題に沿って進行します。 先ずは、事務局 配布資料の確認をお願いします。</p>
岡田係長	<p>&lt;配布資料の確認&gt;</p>
小林議長	<p>それでは、議題「(1) 令和4年度社会教育団体等補助金について」、事務局から説明をお願いします。</p>
岡田係長	<p>説明に入る前に、連絡事項がございます。 社会教育法第13条（審議会等への諮問）で「地方公共団体が社会教育関係団体に対して補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、地方公共団体にあつては社会教育委員会議の意見を聴いて行わなければならない。」と規定されております。 また、この会議に補助金を受ける団体から推薦を受けた委員が出席している場合は、地方自治法第117条（議長及び議員の除斥）の規定があることから、道義上の観点からこれに準じ、同様の措置を取る必要があります。 よって、これから議題にあります令和4年度社会教育団体への補助金については、交付予定団体に三条市文化団体協会がございまして、同団体から推薦されておられる佐藤副議長からは恐れ入りますが、しばらくの間、退席していただきたいと存じますのでよろしくをお願いします。</p>
佐藤副議長	<p>今ほど、事務局から説明があつたとおりでございます。 しばらく退席をさせていただきますのでよろしくをお願いします。</p>
岡田係長	<p>それでは、資料No.1「令和4年度社会教育団体等補助金について」を御覧ください。 令和4年度は、三条市文化団体協会とジュニア合唱団に対して、それぞれ、694,000円、50,000円を補助金として交付する予定でございます。 いずれも、非営利団体であり会員からの会費や補助金などが主な収入である中、市からの補助金は団体の活動継続に必要な収入となっております。 なお、三条市文化団体協会は、事業収入が増えているのは新規事業でエンタメファミリーショーを有料で開催するためです。繰越金が増えているのは、昨年度は新型コロナウイルスの影響で各支部の事業が中止となったため予算の未執行が増えているためです。ただし、令和5年度に三条支部70周年事業の予算に充当する予定です。 交流会費等が増えているのは、前年度は交流会なしで見込んでい</p>

	<p>たのを今年度は交流会ありで会費収入を見込んでいるためです。また、文化振興財団からエンタメファミリーショーに約 70 万円の補助金が交付されることも増加要因となっています。</p> <p>新潟県央ジュニア合唱団は、繰越金が約 65 万円ありますが、2年に1回開催する、「にじいろコンサート」の事業費に充てる予定です。今年度は4月24日に体育文化会館での開催で50万円ほど費用がかかっております。</p>
小林議長	<p>質問はありませんか。それでは私から質問します。</p> <p>繰越金が多すぎます。これだけ繰越金が生じることについては、検討の余地があると思います。交流費の内訳は何ですか。飲み会ではないでしょうか。</p>
岡田係長	<p>交流費の内訳については会員同士の親睦を図るため意見交換を行うもので飲食がセットで行われる場合がありますが、飲食代については会員が負担するため、市費から充当されることはございません。</p>
若月委員	<p>繰越金が抑制されるような工夫をしてほしいです。新型コロナウイルスで予定していた事業が執行できず予算が余るのは仕方ないですが。</p>
小林議長	<p>繰越金が90万円というのは、団体予算の3分の1以上を占めており大きすぎます。文化団体協会の繰越金については、検討の余地があります。ジュニア合唱団については、予算のうち指導料が大きな割合を占めています。創始者の先生がいらっしゃった頃は、これほど指導料がかかっていなかったと思います。会員も減っています。今後、団体を存続させるためにも、ボランティアの活用や発信力の強化も含め団体の努力が必要な気がします。</p>
宮島委員	<p>予備費は前年度も同じくらいですか。また、何に使うのですか。</p>
岡田係長	<p>前年度予算の予備費も493,626円となっており、ほぼ同じとなっております。用途の予定としては、今後、計画するコンサート事業を開催するための資金と聞いております。</p>
小林議長	<p>ほかに質問はございませんが。それでは、是非、各団体に対しては、先ほど申し上げたような努力をしていただくよう伝えてください。</p>

岡田係長	<p>(戻られた佐藤副議長に対して) 補助金の交付については、原案どおり承認をいただきましたので、報告いたします。なお、社会教育委員会議からの付帯決議として補助金の交付に当たり留意していただきたい事項がございましたので、交付決定の際に併せて通知いたします。</p>
佐藤副議長	<p>ありがとうございました。</p>
小林議長	<p>次の議題「(2) 第22回新潟県社会教育研究大会三条大会について」について、事務局から何かありましたら説明をお願いします。</p>
竹田主任	<p>今年度の新潟県社会教育研究大会については、11月16日に三条が開催地となるため、皆様の御出席、御協力をお願いします。大会の内容は、大きく分けて事例発表と講演となります。講演については、研究主題「地域の未来を創造するこれからの社会教育～人づくり 地域づくりに向けて～」に基づき、地元三条の講師として、三条市立大学のアハメド・シャハリアル学長にお願いすることとなっております。</p> <p>また、県内から来られる社会教育委員の皆様に対しては、図書館等複合施設「まちやま」については自由見学として御案内する予定です。</p> <p>大会への参加については、リモートでの参加も可としております。</p> <p>大会の趣旨上、開催地の社会教育委員の皆様には主体的に動いていただくこととされておりますので、皆様には当日の役割を設けさせていただきますので、お忙しい中、申し訳ありませんが、よろしくご願ひいたします。役割分担については、一人一役で、受付、案内、フリー対応をお願いしたいです。フリー対応については、指導調整や来賓接待等が用務内容となりますので、小林議長にお願いしたいと考えております。</p> <p>今後、具体的に詰めていきたいと思ひます。社会教育委員の皆様におかれましては、是非、前面に立って、お越しになられる他市町村の社会教育委員を歓迎し、交流を深めていただきたいと思ひます。雑務については職員でサポートいたします。</p>
小林議長	<p>当日の社会教育委員の役割の割り当てについては、岡田係長に一任することよろしいでしょうか。異議ないようですので、岡田係長は竹田主任と相談して決めてください。</p> <p>次の議題「(3) その他について」について、事務局から何かありましたら説明をお願いします。</p>

岡田係長	ございません。
小林議長	<p>本日、用意されました議題につきまして無事終了することができました。スムーズな進行に御協力をいただきありがとうございます。なお、本日の社会教育委員会議及び公民館運営審議会の記録につきましては、生涯学習課職員が作成した記録に基づき、私と事務局が確認の上、会議録として調製させていただきますので御了解ください。</p> <p>以上で、本日の会議を終了いたします。</p>